

AURUM よくあるご質問 (FAQ)

— 卓越したパフォーマンスと美学を追求するすべてのライダーへ —

1. 製品登録と保証について

Q. AURUM バイクの製品登録はどこで行えますか？

A. AURUM の製品登録は、オーナーとしての第一歩です。AURUM 本国公式ウェブサイトの「[製品登録ページ](#)」よりご登録いただくことで、保証サービスの利用ができるようになります。

Q. 保証内容について教えてください。

A. AURUM ではフレームに対して業界最高水準の保証を提供しています。これは、私たちのクラフトマンシップと品質への絶対的な自信の証です。お買上げ製品で気になることがあれば、まずは販売店へご相談ください。また、日本における AURUM 代理店として株式会社コザキトレイディングが国内自転車販売店さんへ通知している保証規約については[こちら](#)をご確認ください。

2. サイズ選びとフィッティング

Q. 自分に合ったフレームサイズはどう選べばよいですか？

A. AURUM は、プロフェッショナルレベルのフィット感を追求しています。身長や体格だけでなく、ライディングスタイルに応じたサイズ選定を推奨しており、正規販売店でのフィッティングサービスをご利用いただけます。

Q. AURUM バイクのサイズ展開は？

MAGMA（ハイパフォーマンスロードバイク） 5サイズ展開：推奨身長 152～190cm。

ESSENTIA（オールロードバイク） 6サイズ展開：推奨身長 152～195cm。

MANTO（レーシンググラベルバイク） 5サイズ展開：推奨身長 152～190cm。

人それぞれ体型が異なるため、最適なポジション出しのためには AURUM 正規販売店、またはフィッティングサービス提供者からのアドバイスを受けることを推奨します。

また、全てのフレームはスタック&リーチを考慮した設計で、ステムの長さや高さ、サドルの調整により幅広いポジションに対応します。

Q. サドルやハンドルの調整方法は？

A. AURUM のバイクはライダーの個性に応える設計が施されています。ポジション調整に関しては最適なアドバイスと安全性を期すため、AURUM 正規販売店へご相談ください。

Q:フレームへのシートポストの最大および最小挿入量はどれくらいですか？

A.フレームへの最小シートポスト挿入量は 90 mm です。または、シートポスト製造元によって指定されている場合はそれ以上です（「最小挿入量」の線と情報がシートポストチューブに見える必要があります）。最大挿入量はフレームサイズによって異なります。特に小さなフレームサイズの場合、この寸法に留意し、それを守ってください。シートポストをこれ以上深く挿入すると、フレームを損傷する可能性があるためです。これらの寸法が許容するよりも低いサドル高が必要な場合は、シートポストを切断してください。または短いものを使用してください。

最大シートポスト挿入量:

- フレームサイズ 48: 160 mm
- フレームサイズ 51: 190 mm
- フレームサイズ 54: 210 mm
- フレームサイズ 56: 230 mm
- フレームサイズ 58: 250 mm
- フレームサイズ 61: 280 mm

3. メンテナンスと整備

Q. 定期的なメンテナンスは必要ですか？

A. AURUM の性能を最大限に引き出すためには、定期的なメンテナンスが不可欠です。特に、コンポーネントの精度とフレームの剛性を維持するための点検は、プロレベルの走行体験に直結します。

Q. 純正パーツ以外の使用は可能ですか？

A. AURUM は、設計段階からパーツとの相性を精密に計算しています。純正パーツの使用を強く推奨しており、非純正パーツによる性能低下や故障は保証対象外です。

Q. AURUM バイクを改造しても問題ありませんか？

A. 美しさと機能性のバランスを崩さない範囲でのカスタマイズは可能です。ただし、構造に影響する改造は保証対象外です。不明点は AURUM 正規販売店または本ウェブサイト「お問い合わせ」へご相談ください。

Q: MAGMA のアセンブル 注意事項

電動ドライブトレイン（グループセット）のみ対応。

最大タイヤ幅：35mm まで。

ディスクブレーキ専用フレーム。

フロント：100x12mm リア：12x142mm スルーアクスル規格。

フラットマウントディスクブレーキ（140mm および 160mm ローター対応）前輪 140mm は推奨外。

Q: ESSENTIA のアセンブル 注意事項

A. MAGMA と同様ですが、以下が異なります：

最大タイヤ幅：30mm まで。

Q: MANTO のアセンブル 注意事項

A. 電動式・機械式 両方のドライブトレインに対応。

最大タイヤ幅：45mm まで。

その他は MAGMA と同様。

Q: AURUM バイクを洗車する上での注意点は？

A. バイクとそのコンポーネントのメンテナンスには注意が必要です。バイクを洗う際に高圧洗浄機は絶対に使用しないでください。また、ホースを非常に近い距離から使用して洗うことも避けてください。低圧のホースのみを使用して、ベアリング、ヘッドセット、ホイールハブなどのデリケートな部分を洗浄するようにしてください。

- 柔らかいブラシと、高品質なバイク用ソープ（ディスクブレーキ承認済み）を入れたバケツの水を使用します。ブラシを浸して、チェーン、カセット、チェーンリングの頑固な汚れをすべて洗い落とします。
- 低圧のホースでバイクをすすぎ、余分な石鹸を洗い流します。
- 柔らかい布でバイクを拭き、余分な水をすべて拭き取ります。
- 最後に、チェーンに高品質なバイク用潤滑剤を塗布します。

洗車方法については、[こちらの動画](#)をご覧ください。

Q: AURUM 一体型ハンドルバーのユーザーマニュアルはありますか？

はい！AURUM 一体型ハンドルバーのユーザーマニュアルは、[こちら](#)。

4. 使用上の注意 ・ クラッシュリプレイスメント

Q. 雨天や夜間の走行は可能ですか？

A. AURUM は過酷な条件下でも高いパフォーマンスを発揮しますが、安全性を最優先にしてください。高輝度ライトや視認性の高いウェアの着用を推奨します。

Q: フレームやフォークを再塗装（リペイント）することはできますか？

A. いいえ、できません。これを行うと保証が無効になるためです。塗料を除去したり（サンディング）、再塗布したりすると、フレームやフォークのカーボンファイバー構造を弱める可能性があるため、AURUM はこれを行わないことを強く推奨しています。リペイントは自己責任の元、実施してください。

Q: 事故による損傷は保証の対象ですか？

A. 保証は製造上の欠陥のみを対象としており、事故や不適切な使用による損傷は対象外です。ただし、AURUM では「事故交換プログラム（Crash Replacement Program）」を提供しており、割引価格で新しいフレームを購入できます。このプログラムの詳細についてはAURUM 販売店までお問い合わせください。

Q: クラッシュリプレイスメントプログラムの手続きは？

A. クラッシュリプレイスメントプログラムを利用するには：

- 損傷したフレームの写真を提供してください。
- お買上げいただいた店舗での購入証明（レシート等）をご準備ください。
- AURUM が確認後、特別割引価格で新しいフレームを購入可能になります。

お問い合わせは、AURUM 正規購入店へご連絡ください。または 本ウェブサイト「お問い合わせ」へご相談ください。

5. 購入・販売店関連

Q. 正規販売店はどこで確認できますか？

A. AURUM の哲学を理解し、最高のサービスを提供する正規販売店は、公式サイト「販売店一覧」よりご確認いただけます。

Q. オンラインで購入した場合も保証は適用されますか？

A. いいえ。ウェブサイト内に掲載された AURUM 正規販売店での対面購入に限り、保証が適用されます。

6. カスタマーサポート

Q. 問い合わせはどこからできますか？

A. AURUM のサポートチームは、情熱を持って AURUM オーナー様、およびサイクリストの皆さんの声に耳を傾けます。お問い合わせは本ウェブサイトの「お問い合わせ」よりご連絡ください。通常 3 営業日以内にご返信いたします。※都合により返答に時間がかかる場合がございます。

Q. 修理や部品交換の依頼はどうすればよいですか？

A. AURUM 製品を購入した正規販売店へご相談ください。[製品の利用者登録](#)を実施していただく事でスムーズな対応が可能です。

7. ブランドの背景やプロダクトについて

AURUM の設計哲学やプロダクトの互換性等について

Q: AURUM のブランド背景は？

A.AURUM は、元プロサイクリストであるアルベルト・コンタドールとイヴァン・バツソによって設立されました。彼らのキャリアの中で培われた経験と情熱が、すべての製品に反映されています。AURUM は、最高の素材、設計、テクノロジーを使用して、究極のライディング体験を提供することを目指しています。

Q: アルベルト・コンタドールとイヴァン・バツソが成功したサイクリストであることが、良いバイク設計者であることを意味しますか？

A.コンタドールとバツソはトップレベルのサイクリストとしての経験を活かしながら、設計、エンジニアリング、製品開発の専門家チームと共に AURUM を立ち上げました。

彼らはプロトタイプのテストを繰り返し、剛性と快適性のバランスを調整しました。

Q: AURUM のブランド名の由来は？

A.この名前は、アルベルト・コンタドールとイヴァン・バツソのラテン系のルーツと特徴を尊重し、ラテン語に由来しています。「金」を意味する**「AURUM」**という言葉は、金が勝者のものであることから、このプロジェクトを象徴するものとして選ばれました。

Q: MAGMA の名前の由来は？

A.名前はカナリア諸島の火山「テイデ」に由来します。コンタドールとバツソがトレーニングを行った場所であり、夢のバイクをデザインするアイデアが生まれた地でもあります。

Q: モデル「ESSENTIA」由来は？

A.「ESSENTIA」は、フラッグシップモデルである MAGMA と同じジオメトリーと走行特性を共有するフレームです。これは、プレミアムバイクを設計・製造する上で AURUM の哲学“本質”を表モデルネームです。

Q: グラベルモデル「MANTO」の由来は？

A.「MANTO (マント)」は、AURUM のレーシンググラベルバイクです。その開発は MAGMA プロジェクトで蓄積されたすべての経験に基づいており、ロードバイクの対応モデルである MAGMA とのつながりを維持したいと考えました。このモデル間のつながりは自然の要素を連想させるネーミングコンセプトに沿って「MANTO」と名付けられました。

Q: MAGMA と ESSENTIA の違いは何ですか？

- MAGMA：軽量で剛性が高く、スプリントやクライミングに最適。レース志向のライダー向け。
- ESSENTIA：快適性を重視し、長距離ライドや未舗装路に対応。エンデュランスライダーに最適。

両モデルとも先進的なエアロダイナミクス性能を備えていますが、MAGMA は純粋なパフォーマンス、ESSENTIA は安定性を優先しています。

Q: AURUM で使用されているカーボンの種類と、それが重要である理由は何ですか？

A.AURUM の各フレームは、異なるグレードのカーボンファイバーを複雑に組み合わせてハンドメイドされています。これを私たち AURUM は ECT (Experience Carbon Technology) と呼んでいます。フレーム内でそのファイバーが占める位置と、受けるであろうストレスを考慮し、個々のファイバーを慎重に選定しています。この工程には最大 5~6 種類の異なるファイバーが関わっており、それぞれが特定の方法と慎重に分析された角度で織り込まれています。

- ボトムブラケットや下側のチェーンステアなどのパーツは、激しいバイク操作、スプリント、登坂時のアタックなどで発生するストレスや負荷に効果的かつ効率的に対応するために、高い横剛性を必要とします。
- 対照的に、ヘッドチューブやダウンチューブは高いねじれ剛性を必要とします。
- 長く細い上側のステアなど、フレームの他の部分では、強度と快適性を提供するために異なる織り方が必要です。

したがって、フレームの異なる部分には、性能と走行特性を微調整するために、異なる素材と慎重なタイミングが必要とされます。

これらに加え、AURUM のカーボンの背後にいるエンジニアたちは、各フレームを個別に開発し、サイズに関わらず走行特性が一貫するように織り方と角度を調整しています。

Q:ハイパフォーマンスロードバイクの設計において、軽量性と空気力学（エアロダイナミクス）ではどちらがより重要ですか？

A.軽量性と空気力学（エアロダイナミクス）に、剛性と快適性を加えたデリケートなバランスこそが、あらゆる地形やルートでバイクをより速くします。AURUM の目標は、あらゆる地形で優位に立ち、最速の

ロードバイクとなるためのこの難しいバランスを見つけることでした。MAGMA では、空気力学と軽量性のどちらかを選ぶ必要はありません。すべてを手に入れることができるからです。

- サイズ 54 のフレームでわずか 780g（塗装前）という MAGMA の低重量は、フレームの領域に応じた異なるカーボンファイバーモジュラスの専門的な選択と、ラテックスコアと高加圧を用いた洗練された成形技術によって達成されています。
- 空気力学的な利点は、CFD ソフトウェアの高度な使用による、フロントトライアングル（フォーク、ヘッドチューブ、一体型ヘッドキャップ、ダウンチューブ）に焦点を当てたエアロダイナミクスチューブプロファイル設計と、ヘッドチューブを通るクリーンなケーブルの内装化によってもたらされています。

Q: MAGMA、ESSENTIA、MANTO の重量はどれくらいですか？

A. MAGMA：フレーム重量は 830g（サイズ 54cm、塗装済み）。フォーク重量は 360g。

ESSENTIA：フレーム重量は 930g（サイズ 54cm、塗装済み）。フォーク重量は 400g。

MANTO：フレーム重量は 950g（サイズ 54cm、塗装済み）。フォーク重量は 440g。

重量は、製造上の公差により若干異なる場合があります。

Q: MAGMA、ESSENTIA、MANTO はレースで使用できますか？

A. AURUM の全モデルは競技を念頭に設計されており、MAGMA、ESSENTIA、MANTO はいずれも UCI 認証を受けているため、公式レースで使用可能です。

Q: AURUM フレームセットには何が含まれていますか？

A. フレームセットには以下のものが含まれます：

- フレーム
- フロントフォーク
- ヘッドセット
- 必要なスモールパーツ（グロメット類、スルーアクスルなど）
- MAGMA の場合、Integrated Cockpit System、および専用シートポストが含まれます。
- ESSENTIA の場合、Integrated Cockpit System が含まれます。
- MANTO のコクピットやシートポストは付属・付属しない、それぞれオプションが選択可能です。

詳細は、AURUM 正規販売店へご相談ください。

Q: MAGMA、ESSENTIA、MANTO のジオメトリはどのようになっていますか？

A. 各モデルのジオメトリは、異なるライディングスタイルに合わせて設計されています：

- **MAGMA**：パフォーマンスロード向けに、アグレッシブで反応の良いジオメトリ。
- **ESSENTIA**：エンデュランスライド向け、快適性と安定性を重視した設計。
- **MANTO**：ユニバーサルジオメトリで、幅広い用途に対応。

詳細なジオメトリデータ（トップチューブ長、リーチ、スタック、ヘッドアングルなど）は、公式ウェブサイト各製品ページをご覧ください。

Q: AURUM のバイクはどのようなテストを受けていますか？

A.AURUM の全てのバイクは、以下のような厳しいテストを通過しています：

- **ISO 4210 規格テスト：**国際基準に準拠した耐久性と安全性の確認。
- **実走テスト：**プロライダーによるリアルワールドでの性能評価。
- **素材テスト：**カーボンフレームの耐久性と剛性を測定。

これにより、長期間使用可能で信頼性の高いバイクを保証しています。

Q: AURUM をインドアトレーナー（屋内トレーナー）で使用できますか？

A.はい、主要なすべてのインドアトレーナーでの使用は可能です。ただし、フレーム、特にリアトライアングルにかかるストレスは通常ロードで受けるストレスとはトレーナー上で異なるため、インドアトレーナーでのフレーム破損は保証致しかねます。

Q: AURUM はどのようなタイプのボトムブラケットを使用していますか？

A.MAGMA と MANTO のフレームは、フレームと一体成型された T47 スレッドボトムブラケットを使用しています。

ESSENTIA のフレームは、BB386Evo ボトムブラケットを使用しています。これは、高いドライブトレイン剛性と後輪クリアランスの増加を可能にするための規格です。ボトムブラケットシェルの寸法は幅 86 mm、直径は PF30 スタイルのカップに対応する 46 mm のボア（穴）です。カップを取り付ける際は、使用するスピンドルのタイプに対応するインサートを備えた適切なボトムブラケットプレス（例：Enduro BRT-02 など）を使用してください。

Q: 冬期にマッドガード/フェンダーまたは類似のものを装着できますか？

A.AURUM のフレームにはフェンダー用のネジ穴は内蔵されていませんが、クリップオンタイプまたはクイックマウントタイプのフェンダーは使用できます。フェンダーとタイヤの間に十分なスペースがあるか注意深く確認し、塗装の損傷を防ぐためにフレームを保護してください。